



学校だより



小川小学校 ○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子

令和2年10月23日 No.25

《「子育て四訓」について》

ネイティブアメリカンには、子供が自立に向けて育っていくための親の心得「子育て四訓」が古くから伝えられてきたようです。これは具体的に親が行動する「アクション」と言うよりも「姿勢」「覚悟」などと言った方が正しいのかもしれませんが。

この「子育て四訓」を別な言葉で言い換えると

- ・乳児には、しっかりと肌と肌を触れ合わせる事が大切です。
- ・幼児は乳離れをするが、一気に離すのではなく常に親がそばにすることで、「心配しなくてもいいよ」という安心感を与える事が大切。
- ・少年は、友達との付き合いによって社会性が育つ時期なので、ここではしっかりと手を離し、活動範囲を広げていきたい。ただし、いろいろな危険があるので目を離してはいけない
- ・青年は、完全に自立していくために自分なりの生きがい、進路を歩んでいくときである。しかし、気持ちの上では、心を離してはいけない。と言うことでしょうか。

子育て四訓

| | |
|-----|-------------|
| 乳児は | しっかりと肌をはなすな |
| 幼児は | 肌を離せ 手を離すな |
| 少年は | 手を離せ 目を離すな |
| 青年は | 目を離せ 心を離すな |

小学校では、1年生から6年生がいる中で、先生は児童に対する接し方も変わってきます。私たち教員にとっても教育活動を展開する上で、とても参考になる心得です。子供たちが自立していけるよう教職員一同、引き続き努めてまいります。

《「お話サークル ピッコロ」さんによる読み聞かせ》

小川小学校の教育活動も少しずつ通常に取り戻せています。10月から毎週水曜日の朝に、「お話サークル ピッコロ」さんの皆さんによる読み聞かせが始まりました。

子供たちは、この読み聞かせを心待ちにしておりました。ボランティアの皆さんには、フェイスシールドとマスクを着用していただき、読み聞かせを行っております。



《ゲストティーチャーによる総合的な学習の時間の取組(6年生)》



【井上先生による和食の話】



【ゲストティーチャーによる箏指導】

《4年生の社会科見学》

10月22日（木）に4年生が社会科見学に出かけました。朝は小雨が降っていましたが、4年生のパワーで雨雲が吹き飛んでしまいました。



【川越を散策】



【菓子屋横丁でのお買い物】



【時の鐘の前で記念撮影】



【さきたま古墳で昼食】



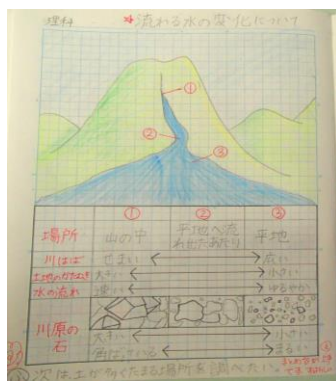
【防災センターで消火器訓練】



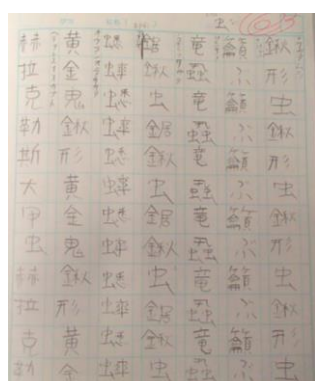
【防災センターで地震体験】

《自主勉強 がんばっています》

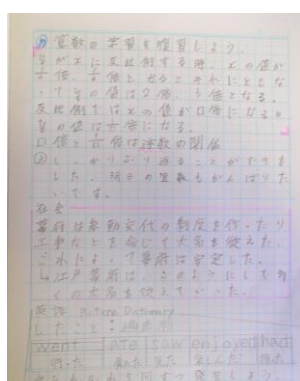
10月19日（月）から校長も、児童の皆さんが取り組んでいる自主勉強を見ています。5、6年生の素敵なノートを紹介します。



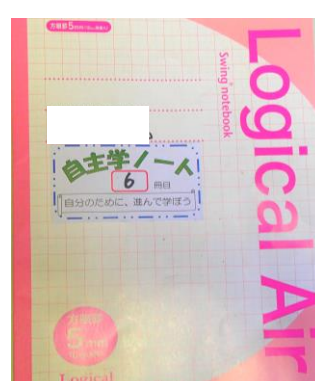
【図を取入れてまとめました】



【難しい漢字を調べ取り組みました】



【1ページに3教科を取り組みました】



【自主勉ノートは何冊目かな】

《小川小学校 ちょっといい話》

地域の方からお電話がありました。内容は、下校する児童が横断歩道を渡らせてくれた自動車の運転手に対して深々とお礼をしてくれた姿に「とても感心させられました。」という言葉でした。地域の方の温かい言葉は、教職員一同のエネルギーになります。ありがとうございました。